



<b>FIT 176</b> IgG1~4およびC3dを調べる検査です		検体タイプ：血液スポット
氏名：		検体採取日：
生年月日：		検査完了日：
受入番号：		担当医：

<b>制限食品一覧：</b>	
<b>4+の反応：</b>	ペポカボチャ キャノーラオイル
<b>3+の反応：</b>	牛乳 卵白 サツマイモ
<b>2+の反応：</b>	スピルリナ 醸造用イースト 鶏肉 七面鳥肉

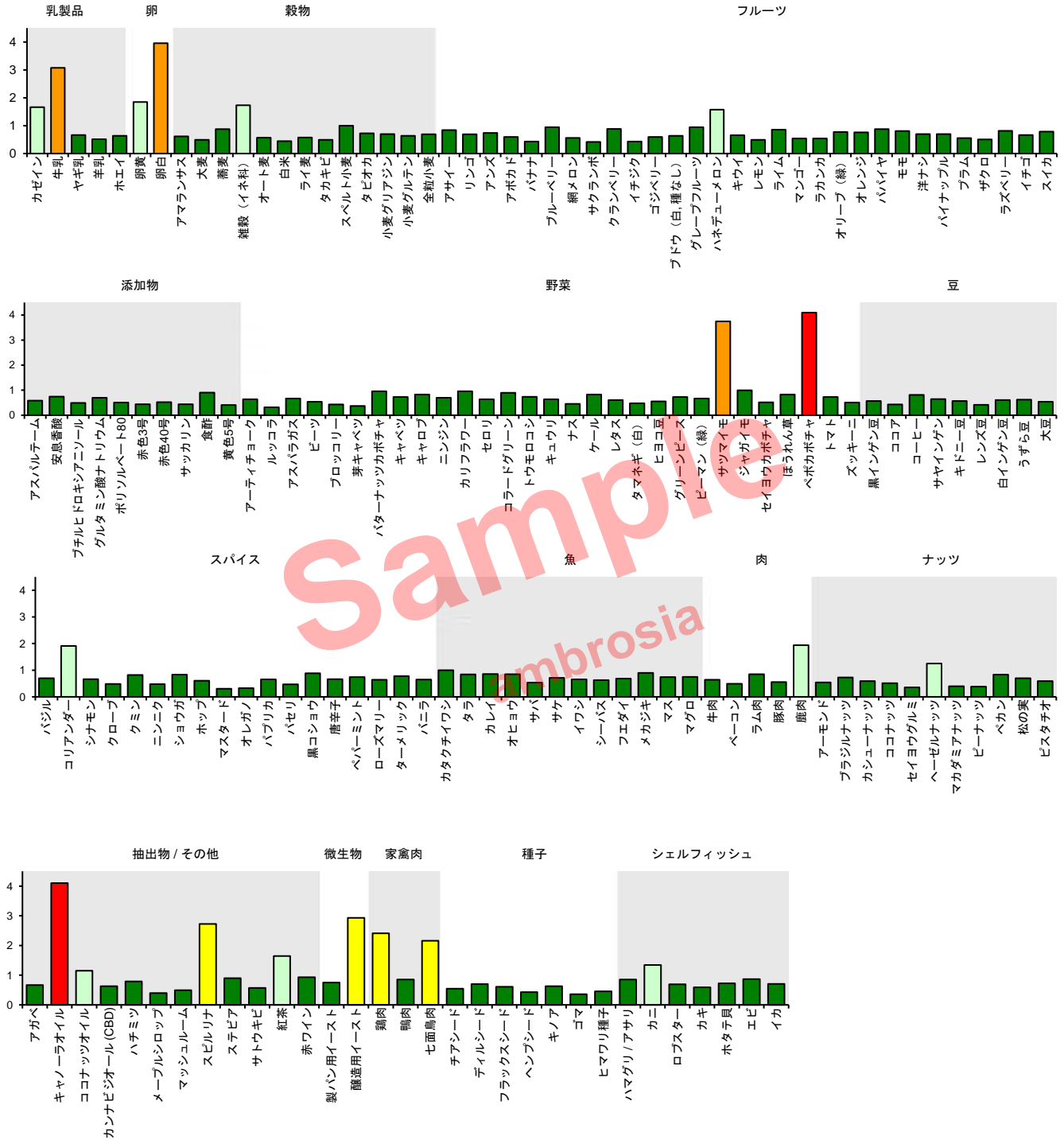
<b>検査機関情報</b>	
KBMO Diagnostics 4 Business Way Hopedale, MA 01747 Jia He, PhD, NRCC Laboratory Medical Director	Phone: 617-933-8130 Fax: 617-933-7660 E-mail: LabSupport@KBMODiagnostics.com CLIA ID #: 22D2095272 <b>特許 # : 8309318</b>

本検査は、KBMO Diagnostics, LLCが開発し、性能特性を決定したものです。米国食品医薬品局（FDA）の認可を受けたものではありません。



氏名：  
 担当医：  
 検体タイプ：  
 検体採取日：  
 検査完了日：

■ 重度の反応 4+  
 ■ 高度の反応 3+  
 ■ 中等度の反応 2+  
 ■ 軽度の反応 1+  
 ■ 無反応 陰性





氏名：  
担当医：  
検体タイプ：

### 腸管バリアパネル

KBMOは、リーキーガットが様々な領域で発生することを認識し、以下のゲートキーパーマーカー：カンジダ、ゾヌリン、オクルディン、LPSを含む「腸管バリアパネル」を独自に開発しました。各マーカーについて、IgA1および2に加え、IgG1~4/C3dを測定します。

腸管バリアパネル						
	IgG1-4+C3d			IgA1-2		
		Cut off			Cut off	
カンジダ	陽性			陰性		
ゾヌリン	陰性			陰性		
オクルディン	陰性			陰性		
LPS	陽性			陽性		

カンジダ：  
リーキーガット発生の前兆として、腸管内のカンジダ菌の異常増殖（腸内毒素症）を測定します。

ゾヌリン：  
ゾヌリンは、腸管透過性（リーキーガット）のマーカーです。ゾヌリンレベルが高い場合は、タイトジャンクションの正常な制御が損なわれていると考えられます。ゾヌリンマーカーはKBMO独自のものです。詳細はリンクをご覧ください：  
<http://kbmodiagnostics.com/zonulin-test/>

オクルディン：  
オクルディンは、安定したタイトジャンクションと最適なバリア機能のマーカーです。オクルディンの上昇は、タイトジャンクションの破壊を示唆します。

LPS：  
リポ多糖（LPS）は、グラム陰性菌の外膜の主要構成成分です。LPSに対する抗体レベルの上昇は、リーキーガット症候群やその他の消化器炎症性疾患を示唆する可能性があります。  
<https://kbmodiagnostics.com/gut-barrier-panel/>

腸管バリアパネルの解釈：  
8つのマーカーのうち1つでも陽性であれば、腸内環境を整える治療について医師に相談することをお勧めします。

検査機関情報	
KBMO Diagnostics 4 Business Way Hopedale, MA 01747 Jia He, PhD, NRCC Laboratory Medical Director	Phone: 617-933-8130 Fax: 617-933-7660 E-mail: LabSupport@KBMODiagnostics.com CLIA ID #: 22D2095272 <b>特許 # : 8309318</b>

本検査は、KBMO Diagnostics, LLCが開発し、性能特性を決定したものです。米国食品医薬品局（FDA）の認可を受けたものではありません。